

平成25年度看護研究交流会

平成26年2月8日(土)に平成25年度看護研究交流会を開催いたしました。
雪が積もる中、学内外・遠方より多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

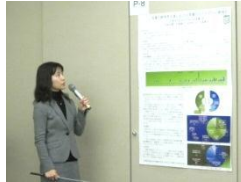


午前は看護研究発表(口演・示説)、午後は基調講演・シンポジウムを行い、学内外より217名の方に参加していただきました。

福居顯二病院長の挨拶後、図書館ホールで7題の口演発表を、看護学学舎で8題の示説発表を行いました。今年度は、看護部職員・看護学科教員の発表に加え、本学附属北部医療センターからも発表をしていただきました。

忙しい勤務の中、時間をかけて取り組んだ研究の発表には、参加していただいた方から「多忙な中、研究者の方々の御努力を今後は自部署にも反映させたい」など感想が聞かれました。

看護実践や医療のさらなる向上につながるよう、臨床看護師が日々の実践の中で研究に取り組むことが必要だと再認識しました。



午後は吉川敏一学長の挨拶の後、文部科学省高等教育医学教育課大学病院支援室より市村専門官をお招きして、「看護師人材育成の現状と課題」をテーマについて講演をしていただきました。これまでの看護学教育の経緯からお話いただき、看護部と看護学科の連携の必要性を改めて認識することができました。また、「患者様の地域での暮らしや看取りを見据えた看護ができる看護師を養成すること」を求められていること、大学や大学病院の今後の役割についてもご教示いただきました。

シンポジウムは、「看護職人材育成ネットワーク」をテーマに本学看護実践キャリア開発センター長である小城智圭看護部長、東京女子医科大学病院看護部門担当副院長兼看護部長の川野良子看護職キャリア開発支援センター長、東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科先端侵襲緩和ケア看護学川本祐子助教、公益社団法人京都府看護協会今西美津恵会長からそれぞれの施設での取り組みや他施設との連携についてのご発表後、参加者の皆様とディスカッションを行いました。看護職人材育成のため、様々な施設と連携の可能性を考える機会となりました。

今回の看護研究交流会を通し、自施設の看護職の育成だけでなく、もっと広い視野で看護職の人材育成について考える機会となりました。本学でも看護部・看護学科との連携を基に、地域の看護職育成の一端を担うことができるよう、今後も努力していきたいと思っております。



運営委員・ご協力いただきました皆様、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

お知らせ

看護研究発表支援研修

日時：3月17日(月) 10:00~17:00
場所：看護学学舎1階 第2講義室・3階 情報科学自習室
テーマ：看護研究を楽しくすすめていこう
申込み：ナースナビ。締め切りは3月9日(日)です。
*次年度看護研究発表部署は、1名勤務扱いで参加してください。

採用前交流会

平成26年度新規採用予定者を対象に採用前交流会を行います。支援者の皆様、ご協力お願いいたします。
日時：3月4日(火) 13:00~16:30
3月6日(木) 13:00~16:30
場所：スキルスラボ

キャリア支援スタッフ委員会

日時：3月19日(水) 9:00~15:00
場所：学生部棟5階 第3会議室
*昨年度参加した人は、10時からの参加でも結構です。

部署の看護師長様へ

ベーシックレベル・ジェネラリストのクリニカルラダーの申請をされた方のリフレクションシートをとりまとめて、2月末までに教育担当副看護部長まで提出してください。

看護臨床能力調査について

「看護臨床能力調査」にご協力お願いします。締め切りは、3月3日(月)です。部署ごとに取りまとめでいただき、管理2の回収BOXに提出をお願いいたします。